

**「メコン川流域技術協力フォーラム」
ラオス人民民主共和国
訪問・視察旅行**

(社) 日本技術士会

目的

- 1) 日本の技術士制度及び国際間相互承認についての紹介 (APECエンジニア、EMF国際エンジニアの枠組み)
- 2) グリーン・テクノロジー及び環境に配慮した小水力発電技術のセミナーの開催

ラオス研修旅行結団式

(於 ニューオータニ東京 2010. 2. 8)



ラオス研修旅行参加者名簿

ラオス人民民主共和国視察・研修事前調査団名簿(敬称略、五十音順)

No.	氏名	ふりがな	技術部門	役職等
1	高橋 修	たかはし おさむ	建設、総合技術監理	団長／(社)日本技術士会 会長
2	中山輝也	なかやま てるや	応用理学	副団長／(社)日本技術士会 元副会長
3	神戸良雄	かんべ よしお	金属	副団長／(社)日本技術士会 元副会長
4	小野健雄	おの たけお	化学、総合技術監理	幹事長／(社)日本技術士会 メコン河流域技術協 力フォーラム 幹事長
5	秋吉博之	あきよし ひろゆき	建設、総合技術監理	副幹事長／(社)日本技術士会 メコン河流域技術 協力フォーラム 副幹事長
6	垣内 直	かきうち なおし	建設、上下水道、総合技術監理	(株)パウ設計事務所
7	小出 剛	こいで つよし	農業	(社)日本技術士会 九州支部 副支部長
8	佐藤正忠	さとう まさただ	農業、経営工学	佐藤正忠事務所 所長
9	杉浦右蔵	すぎうら ゆうぞう	電気電子	杉浦技術士事務所 代表
10	出崎太郎	でさき たろう	建設、総合技術監理	ナブコシステム(株) 営業統括本部 営業推進部 土木担当 次長
11	萩野太郎	はぎの たろう	金属、総合技術監理	萩野技術士事務所 所長
12	橋本義平	はしもと よしへい	情報工学	(有)SYSBRAINS(シスブレイン) 代表取締役
13	本間 勝	ほんま まさる	情報工学、総合技術監理	(有)エクストス技術士事務所 代表取締役 所長
14	牧山昭彦	まきやま あきひこ	建設	(株)高山コンサルタント 顧問
15	水野正勝	みずの まさかつ	資源工学	(財)石炭エネルギーセンター/国際部調査役
16	宮原 宏	みやはら ひろし	建設	MCE、ミヤハラコンサルティング エンジニアズ 主宰
17	籠原一誠	かごはら かずのぶ	-	(社)日本技術士会 事務局
18	大平直治	おおひら なおじ	-	ジェイ エッチ シー (株) 第二営業部 営業課長

ラオス 国での活動

ラオス人民民主共和国視察・研修旅行表敬訪問先リスト

2010年2月18日(木) ビエンチャン

No	訪問先	主な面談者	役職等	備考
1	ジェトロ	山田 健一郎		全員
	Japan External Trade Organization(JETRO)	Mr.Kenichiro YAMADA	Correspondent	
2	エネルギー鉱工業省			全員
	Department of Energy and Mining	Mr. Soulivong Daravong	Minister	
3	国家科学技術庁			全員
	National Authority for Science and Technology	Mr. Bountiem PHISSAMAI	Minister	
4	ラオス国立大学	Mr. Soukkongseng SAIGNALEUTH	President / Associate Professor	全員
	National University of Laos	Dr. Saykhong SAYNASINE	Vice President / Associate Professor	
5	在ラオス日本国大使館 Embassy of Japan in the Lao PDR	宮下 正明	大使	団長、副団長、 幹事長、副幹 事長
		Mr. Masaaki MIYASHITA	Ambassador	
		大森 茂	公使	
		Mr. Shigeru OMORI	Minister	

JETRO

アジアではラオス、カンボジアには事務所がないので、山田健一郎氏がラオスでコンサルタントとして活躍されている。

インド (ニューデリー・センター、バンガロール事務所、ムンバイ事務所)

インドネシア (ジャカルタ・センター)

韓国 (ソウル・センター)

シンガポール (シンガポールセンター)

スリランカ (コロンボ事務所)

タイ (バンコクセンター)

中国 (広州事務所、上海センター、青島事務所、北京センター、香港センター)

パキスタン (カラチ事務所)

バングラデシュ (ダッカ事務所)

フィリピン (マニラ・センター)

ベトナム (ハノイ・センター、ホーチミン事務所)

マレーシア (クアラルンプール・センター)

ミャンマー (ヤンゴン事務所)

JETRO CORREPONDENT 山田健一郎氏



高橋団長挨拶



受講風景



全員写真

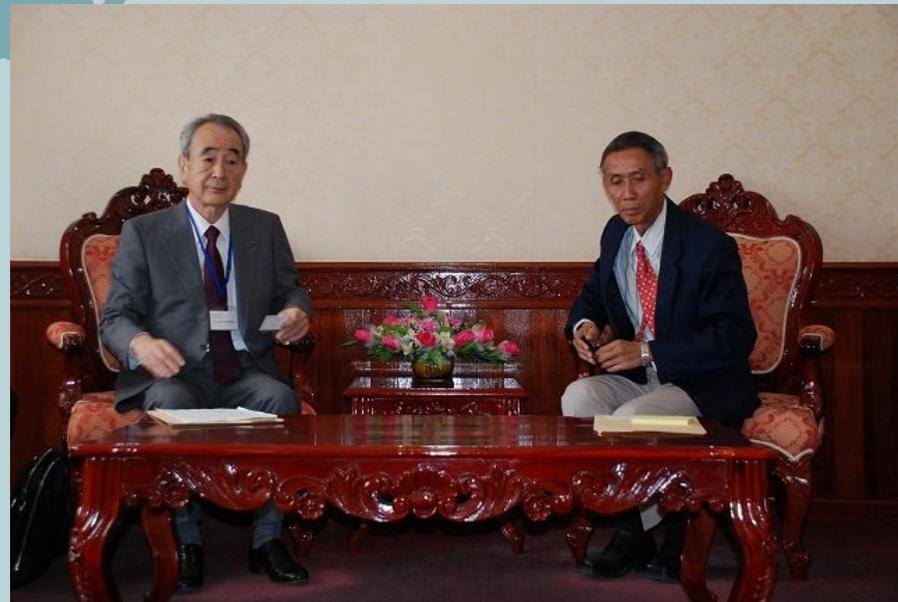
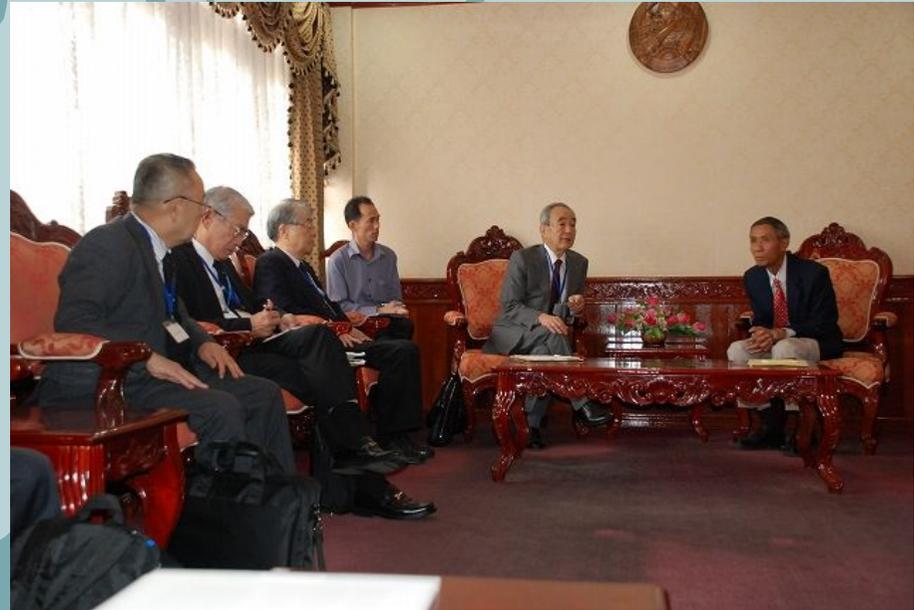
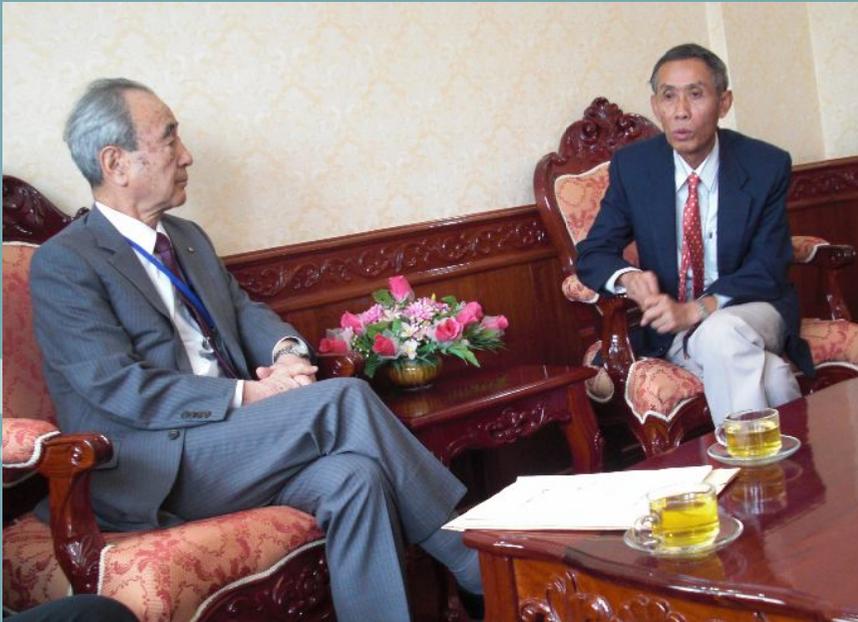


A stylized map of Japan in a light teal color, centered on a darker teal background. The text 'Ireki - 鉱工業省' is overlaid on the map in a bold, white font with a black outline.

Ireki - 鉱工業省

エネルギー・鉱工業省 副大臣 Somboun RASASOMBATH氏





**左がHatsady SYSOULATH氏 (Deputy
Director General)
(今後の連絡者)**



全員写真





国家科学技术庁

国家科学技術庁 Prof. Dr. Bountiem PHISSAMAY大臣





橋本氏講演



秋吉氏講演



全員写真





ラオス国立大学

Assoc. Prof. Dr. Saykhong SAYNASINE (Vice -President)



工学部長氏 (今後の連絡者) (右側)



他の出席者





全員写真





国立ラオス大学 建物



A teal-colored map of East Asia and Southeast Asia, showing the outlines of Japan, Korea, and the Philippines. The map is centered on the Japanese archipelago.

在ラオス日本国大使館

日本大使館 写真撮影不可のため名刺で代用

Shigeru OMORI

Minister
Deputy Chief of Mission
Embassy of Japan

P.O.Box No. 293
Road Sisangvone, Vientiane
Lao People's Democratic Republic

Tel: (856-21) 41-4400
Fax: (856-21) 41-4406
E-mail: shigeru.omori@mofa.go.jp

日本大使館二等書記官

在ラオス日本国大使館

二等書記官

田中 智大

ジェトロコレスポンドント

JETRO 日本貿易振興機構(ジェトロ)
JAPAN EXTERNAL TRADE ORGANIZATION

山田 健一郎
Kenichiro YAMADA
CORRESPONDENT

Unit 04-46, Ban Phapho, MOBILE: +856-20-6508130
Sisatanak district, FAX: +856-21-218528
Vientiane, Lao P.D.R. E-mail: yamada@laotel.com

国家科学技術庁大臣



Prof.Dr. Bountiem PHISSAMAY
Minister to the Prime Minister's Office

Member of National Assembly
President of National Authority for Sciences and Technology (MAST)
President of National Science Council
President of National University Council

P.O.Box : 2279 Phone : (856-21) 213665
Vientiane, Lao P.D.R. Mobile : (856-20) 5511934
E-mail : bountiem@nast.gov.la Fax : (856-21) 452709

ラオス大学副学長



NATIONAL UNIVERSITY OF LAOS

ຮສ.ດຣ. ສາຍຂອງ ສາຍນາສິນ
Assoc. Prof. Dr. Saykhong SAYNASINE
Vice-President

President office P.O.Box : 7322
Dongdok Campus Tel/Fax : (856-21) 770 381
Vientiane, Lao P.D.R. Mobile: (856-20) 221 4388
E-mail : ssaynasine@nuol.edu.lao ; ssaynasine@hotmail.com

通訳(名古屋大卒、日本語OK)



National University of Laos
Faculty of Engineering Department of Civil Engineering

Kongkeo PHAMAVANH
Lecturer / PhD of Civil and Structural Engineer

Sokpaluang Rd., Sisattanak District, Vientiane Capital 01005
Office: (856)21-351926
Mobile: (856)20-2563566
E-mail: kongkeo@hotmail.com
http://www.nuol.edu.la/

エネルギー鉱工業省副大臣



ສາທາລະນະລັດ ປະຊາທິປະໄຕ ປະຊາຊົນລາວ
Lao People's Democratic Republic

ສົມບູນ ຮາຊາສົມບັດ
Somboun RASASOMBATH
Vice-Minister

Ministry of Energy and Mines Phone : (856-21) 413006
Nongbone Road Fax : (856-21) 413351
P.O. Box 4708 Vientiane, Lao PDR Mobile : (856-20) 9901177

エネルギー鉱工業省窓口

MINISTRY OF ENERGY AND MINES
DEPARTMENT OF ELECTRICITY

Hatsady SYSOULATH
Deputy Director General

Office : (856-21) 413 012
Nong Bone Road Fax : (856-21) 413 013
P.O. Box 4708 Mobile : (856-20) 5511537
Vientiane, Lao P.D.R. E-mail : sisouathatsady@yahoo.com

日本大使館大森茂公使

Shigeru OMORI
Minister
Deputy Chief of Mission
Embassy of Japan

P.O.Box No. 293 Tel: (856-21) 41-4400
Road Sisangvone, Vientiane Fax: (856-21) 41-4406
Lao People's Democratic Republic E-mail: shigeru.omori@mofa.go.jp

日本大使館二等書記官

在ラオス日本国大使館

二等書記官 田中 智大

面接者全 員の名刺

資料



在ラオス日本国大使館

Embassy of Japan in the Lao PDR



ラオスの概況

先ず、日本ではあまり知られていないラオスをご紹介しますと、ラオスは中国、ベトナム、カンボジア、タイ、ミャンマーに囲まれた内陸国です。面積は日本の本州と同等ですが、人口は約600万人と北海道並みです。

国民の5割強を占めるラオ族は、現在の首都ビエンチャンより北に位置するルアンパバーンで「ランサン(「百万の象」という意味)王国」を1353年に建国しました。現在のタイ東北部も含んでいた同王国は次第にタイの属国となったところ、現在でもタイ東北部の住民は民族的に同系統であり、ラオス人はタイ語を理解します。

ラオスがタイ東北部と異なる運命を辿ったのは、1893年にフランスがタイから割譲させたのが、メコン河の東部、即ち現在のラオス部分だったためです。その後ラオスは1953年にフランスから完全に独立しましたが、北ベトナムの支援を受ける左派と、米国等の支援を受ける右派・中立派との内戦が続き、1975年に左派が勝利して社会主義国となりました。

1986年からは、ベトナムと同様、市場経済化と外資導入をはかり、更に1997年にはASEANに加入しました。その後着実に経済発展を遂げており、ここ2年は約8%の経済成長を達成しています。また近年は鉱物資源開発、電力開発等が進み国の歳入も増加し、財政が改善しつつあります。一人当たりGDPは678ドル(2006/2007年度)であり、数年内に1,000ドルに達するのではないかという見方もあります。現在ラオス政府は2020年までにLDC(後開途上国)からの脱却を大目標に各種施策を推進していますが、2008年に発生した世界的な金融・経済危機のラオスへの影響が懸念されるところです。

日ラオス関係

日本は、1955年にラオスと外交関係を樹立して以来友好関係を保ち、1975年の革命の前後を問わず、経済協力を行なってきました。1965年に日本が青年海外協力隊を派遣した最初の国もラオスでした。

要人の往来も近年盛んになっており、2008年にはトンルン副首相兼外相、チュンマリー国家主席、ソムサワット常任副首相、サイソンポン国民議会副議長等が訪日しました。

私は、2007年9月の着任以来、この国の人々が非常に親日的で、特に日本の開発援助に心から感謝してくれていることに、深く印象づけられてきました。今日、ラオスにとって二国間援助の3割近くを日本からの経済協力が占めています。日本は2007年から日メコン・パートナーシッププログラムを打ち出しており、その中でメコン地域の中心に位置するラオスへの開発支援を今後とも推進していくことにしています。これは今後さらなる発展が期待されているメコン経済圏の中心に位置するラオスの経済発展がASEAN域内の格差是正にむすびつき、ひいては地域の安定につながるという信念にもとづいたものです。

日本からラオスへの投資促進に関しては、2008年8月に日ラオス投資協定が発効し、また同年12月の日ラオス官民合同対話第2回会合では、ラオス側より投資促進に向けた行動計画が提出されました。ラオスの投資環境整備の取組みが着実に進展してきています。日系企業の対ラオス投資も増加傾向にあります。さらに拡大することを期待しています。

2009年は日メコン交流年に指定されています。日本とラオスの間においても各種事業を通じ、政治、経済、文化等の多面的な交流が展開されることになっています。

日本とラオスの関係は、首脳レベルから草の根レベルでの交流まで幅広いものです。これからも両国関係の更なる深化を目指して微力を尽くしていきたいと思っております。

編集後記

ラオス訪問前に、本視察・研修旅行を企画された金属部会名誉部長・元(社)日本技術士会副会長の吉武進也氏から、視察・研修旅行の写真を纏める様に依頼されていたので、神戸の写真を使用し、籠原氏の撮影した写真を借用して、纏めたものである。纏め方は全て神戸の独断と偏見で纏めているので、問題があればご容赦頂きたい。本写真集とは別に、ラオスでの観光を中心にまとめた「ラオス紀行」もあるので、ご参考をお願いしたい。

- 1)撮影者 視察・研修旅行 副団長 神戸良雄
(社)日本技術士会事務局 籠原一誠
- 2)編集者 神戸良雄